

# R3年度 大野田小学校 通学路対策箇所図



**【対策検討メンバー】**  
 ・教育委員会、学校(学)  
 ・道路管理者(道)  
 ・警察署交通課(警・交)

(大野田小2)  
 橋が近くにあるため、横断歩道がないにも関わらず渡ろうとする歩行者が多い。カーブになっているため、車の見通しも悪い。  
 <対策内容>  
 ・児童への交通安全指導の徹底(学)  
 ・他の道路を使用し、当該道路を使用しないよう指導(学)

(大野田小1)  
 学校側には歩道があるが、反対側には歩道がない。横断歩道があるが、そこを渡らない歩行者もいる。  
 <対策内容>  
 ・警戒標識(通学路)の設置(道)  
 ・停止線等の引き直し(警・交)

(大野田小3)  
 児童が多く使用するが、信号機がない。時間によっては車が途切れなときもある。  
 <対策内容>  
 ・児童への交通安全指導(学)  
 ・学校・地域による見守り(学)

(大野田小5)  
 道路からセブンイレブンに入ろうとする車が多い。お店の駐車場に入る入り口も広く、また複数あるため、多くの車が歩道を横切ることになる。  
 <対策内容>  
 ・学校・地域による見守り(学)

(大野田小7)  
 道が狭い。車の通行量が多い(両面通行)。歩行する際は1列になって気を付けて歩かしかないが、それでも車とぎりぎり接触しない程度である。  
 <対策内容>  
 ・児童への交通安全指導(学)

(大野田小4)  
 時間にもよるが、自転車の通行量が多い。また、短い横断歩道のため、信号を無視して渡る自転車も多く見られる。  
 <対策内容>  
 ・登校時の見守り(学)  
 ・「通学路」の看板を新しいものに変更(学)

(大野田小8)  
 通学児童が多く利用する路線であるが、車道と歩行スペースの分離がなされていない状況である。また、狭小幅員箇所があり、児童が歩行する際は1列になって歩いているが、車両との距離が近く、危険な状況である。  
 <対策内容>  
 ・警戒標識(通学路)の設置(道)  
 ・歩道整備(道)※南道路  
 ・路側帯カラー化(道)※南道路  
 ・人道橋設置(道)※南道路

(大野田小6)  
 信号機がない横断歩道であるが、車の通行量が多い。  
 <対策内容>  
 ・児童への交通安全指導(学)  
 ・学校・地域による見守り(学)  
 ・横断旗の数を増やす(学)



— : 通学路  
 ● : 交通対策箇所